

## 東京大学（柏）総合研究棟（環境学研究系）施設整備事業 入札説明書等に関する質問回答（第2回目）

本質問回答は、平成15年5月27日(火)～5月29日(木)に受け付けた東京大学（柏）総合研究棟(環境学研究系)施設整備事業の入札説明書等に関する第2回目の質問を入札説明書等の項目順に整理し、その回答を記載したものです。  
質問回答は、質問者の記載のとおりを転載しています。

東京大学（柏）総合研究棟（環境学研究系）施設整備事業の入札説明書等に関する質問回答（第2回目）

< 総括 >

- ・ 質問の受付期間 平成15年5月27日(火)～5月29日(木)
- ・ 回答の公表日 平成15年6月16日(月)
- ・ 入札説明書等に関する質問の受理件数 126 件

入札説明書	:	3 件
入札金額等の算出方法及びサービス購入費の支払方法等	:	1 件
様式集	:	17 件
要求水準書	:	49 件
要求水準書別表・資料	:	33 件
落札者決定基準	:	1 件
事業契約書（案）	:	19 件
基本協定書（案）	:	0 件
その他	:	3 件

平成15年 6月16日

東 京 大 学

東京大学（柏）総合研究棟（環境学研究系）施設整備事業・入札説明書等に関する質問回答について（第2回目）

番号	書類	項目	入札説明書						質問	回答
			頁	1	(1)	1)	ア	a		
1		責任分担	20		2	2			「大学と選定事業者の責任分担は、事業契約書(案)による」とありますが、実施方針20Pの19番に対応する内容については事業契約書(案)に具体的な明記がございませんが、維持管理期間中の環境問題リスクに関しては、維持管理業務計画書等によって定めた内容に従って業務実施をしている等善管注意義務を果たし、施設の維持運営管理を適切に行っている場合においては、リスク負担は貴大学にあるものと考えてよろしいでしょうか。	大学側に帰責事由があると認められる、環境問題等のリスクは大学が取るものとします。 また、選定事業者側に帰責事由があると認められる、環境問題等のリスクは選定事業者が取るものとします。
2		責任分担	20		2	2			「大学と選定事業者の責任分担は、事業契約書(案)による」とありますが、実施方針22Pの57番に対応する内容については事業契約書(案)に具体的な明記がございませんが、維持管理業務計画書等によって定めた内容に従って業務実施をしている等善管注意義務を果たしている場合においては、「選定事業者の警備不備」にはあらず、また施設利用者の不適切な利用にもとづくものについては、リスク負担は貴大学にあるものと考えてよろしいでしょうか。	保安警備業務における善管注意義務の欠如や、故意又は重大な過失による情報漏洩及び事故発生等のケースを想定しています。 保安警備業務における善管注意義務とは、あくまでも大学の示す要求水準にて定められた条件を達成するための注意義務のことであり、事業者が提案し大学が承認した保安警備仕様等の範囲に限定されるものではありません。事業者が提案し承認した保安警備仕様等は、要求水準を達成するためのマニュアルとして位置付けられます。
3		事業実施に関する事項	23		6	4			全ての入札参加者の入札金額が予定金額を超えている場合は落札者決定基準 5.二次審査 (1)入札金額の確認によると、同じ入札参加者で2回目の再入札を行うと解釈できますが、入札説明書 P23の特定事業選定の取消しによると入札回数は1回と解釈し得ます。前者の解釈でよろしいのでしょうか。	入札説明書 , 6 , (4) は、同 , 13 , (4) の結果を受けたものです。
4		物価変動	7		2				「第1回目及び第2回目の支払額が改定されていない場合の改定」に定める数式に基づいて改定がなされた場合、その改定期以降の支払額算出にあたって母数がPo1となるように読み替えますが、「第1回目及び第2回目の支払額が改定した場合の改定」に定める数式における支払額の改定が行われる毎に母数が変わっていくのに対して不整合となると思われますが、いずれかの考え方に一本化するようにご検討いただけないでしょうか	2 第3回以降の支払額の改定「(1)第1回及び第2回の支払額が改定されていない場合の改定」を「(1)過去に支払額が改定されていない場合の改定」と読み替えてください。また、「(2)第1回及び第2回の支払額が改定された場合の改定」を「(2)過去に支払額が改定された場合の改定」と読み替えてください。 なお、この変更は、事業契約書(案)別紙13 サービス購入費の支払額の改定について(第48条関係)2 改定率及び支払額の算出方法 (2)第3回以降の支払額の改定 1, 2)にも適用してください。
5		空調設備の生涯費用(LCC)算出要領	5		2				【年間空調総エネルギー消費量の算出条件】 最大空調負荷算出にあたり、空調負荷計算法はご指定のものがございますか。	指定しません。
6		空調設備の生涯費用(LCC)算出要領	5		2				【年間空調総エネルギー消費量の算出条件】 期間別平均負荷率、時間平均負荷率の算定は、非定常計算による期間平均負荷、時間平均負荷より算出してよろしいですか。	差し支えありません。
7		空調設備の生涯費用(LCC)算出要領	5		2				【年間空調総エネルギー消費量の算出条件】 熱源エネルギー消費量で、機器成績効率(COP)を用いて計算することになっていますが、空冷機器の屋外送風機は熱源主機におけるエネルギー消費量に計上することとなっているため、機器成績効率は冷房能力又は暖房能力を圧縮機定格出力で割った値としてよろしいでしょうか。そうでなければ、COPの算出方法をご指示下さい。	そのように考えてください。
8		空調設備の生涯費用(LCC)算出要領	7		1				【年間空調総エネルギー消費量の算出条件】 熱源補機及び熱搬送におけるエネルギー消費量で、熱源補機等の機器はポンプ・空調機とする、とありますが、空冷機器の室内機もここに含まれると考えてよろしいでしょうか。 そうでなければ、どこに計上すればよいかご指示下さい。	そのように考えてください。
9		空調設備の生涯費用(LCC)算出要領	7		5				【年間空調総エネルギー消費量の算出条件】 熱源補機及び熱搬送におけるエネルギー消費量で、空冷機器の室内機を熱源補機等の機器に含める場合、機器の種類によって、風量が機器側の仕様で決定され、かつ、ダクトによる静圧損失が存在しないため、風量及び静圧損失計算が不可能な場合があります。このような機器のエネルギー消費量は消費電力で算出してよろしいでしょうか。そうでなければ、計算方法をご指示下さい	差し支えありません。
10		空調設備の生涯費用(LCC)算出要領	7		6				【年間空調総エネルギー消費量の算出条件】 熱源補機および熱搬送において消費される給水量は、冷却塔の定格循環水量に冷房期間運転時間と補給水率を掛けたものとなっておりますが、冷却水のバイパス制御を行う場合には、平均負荷率を考慮した給水量としてよろしいでしょうか。	1%は平均負荷率を考慮した数値として提示しましたので、1%を下回る結果が出ればそれを採用しても差し支えありません。 なお、その場合は様式40-1-13の「冷却塔定格循環水量の算出」にこれを加えてください。

番号	書類	項目	入札説明書							質問	回答
			頁	1	(1)	(1)	ア		a		
11		空調設備の生涯費用(LCC)算出要領	7	7						【年間空調総エネルギー消費量の算出条件】 空調対象室の換気におけるエネルギー消費量のファン電動機出力で、送風機効率は一律55%とすることとなっていますが、換気扇や全熱交換型換気扇等、メーカーの機器資料に消費電力が明記されているものについては、エネルギー消費量を消費電力で算出してよろしいでしょうか。	差し支えありません。
12		空調設備の生涯費用(LCC)算出要領 40-1-2	18							備考欄にある様式2、3、4、5、6、7とは、それぞれ様式40-1-3、40-1-4、40-1-5、40-1-6、40-1-7、40-1-8を示していると理解して良いですか。	そのように考えてください。
13		空調設備の生涯費用(LCC)算出要領	18							【空調設備生涯費用(LCC)提案総括書様式集】 P.1において、初期設備費の消費税は価格に含めるとありますが、様式40-1-3の各項目の金額は、現在の税率による消費税込の金額と考えてよろしいでしょうか。	そのように考えてください。
14		入札時の提出書類	25							<様式13-2>入札提案書類提出届で、空調設備生涯費用(LCC)提案総括書他の項目がありますが、空調設備の生涯費用(LCC)算出要領に提示するよう記載のある、機器資料や負荷計算書、必要換気量計算書等ほどの部分に含めればよいかご指示ください。	「施設整備計画に係る提案書(空調設備生涯費用(LCC)提案算出書)」に含めてください。(正本1部、副本2部)
15		空調設備の生涯費用(LCC)算出要領 40-1-10	27							下の欄に記載のある様式15、16とは、それぞれ様式40-2-4、40-2-5を示していると理解して良いですか。また、算出を簡潔に示すとありますが、当該様式を参照すれば算出を簡潔に示す必要はないと理解して良いですか。	そのように考えてください。
16		空調設備の生涯費用(LCC)算出要領 40-1-11	28							下の欄に記載のある様式17、20とはそれぞれ様式40-2-6、40-2-7を示していると理解して良いですか。また、算出を簡潔に示すとありますが、当該様式を参照すれば算出を簡潔に示す必要はないと理解して良いですか。	前段について様式17、20とはそれぞれ様式40-2-6、40-2-9として下さい。 後段は、そのように考えてください。
17		資金調達計画等に係る提案書	74	11	7					様式59でエレベーター保守点検費や各種水槽清掃費等の法定点検費や自主点検費用は設備保守管理業務の中に含まれると考えてよろしいでしょうか。	そのように考えてください。
18		資金調達計画等に係る提案書	74	11	7					様式59で機械警備費用は保安警備業務費に含むと考えてよろしいでしょうか。	そのように考えてください。
19		様式56-1～2長期事業収支計画表	78	5						様式56-1(損益計算書)については対象年度での記入とし、様式56-2(資金収支計算書)については支払い実施年度月次での記入という理解でよろしいでしょうか。	様式56-1(損益計算書)、様式56-2(資金収支計算書等)の双方とも、予算ベースや対象年度ではなく、支払い実施年度月次で記入してください。
20		空調設備の生涯費用(LCC)算出要領	20～22							【空調設備生涯費用(LCC)提案総括書様式集】 様式40-1-5～6に記載する初期設備費は、現在の税率による消費税込の金額と考えてよろしいでしょうか。	そのように考えてください。
21		空調設備の生涯費用(LCC)算出要領	23～25							【空調設備生涯費用(LCC)提案総括書様式集】 様式40-1-7～8に記載する金額は、現在の税率による消費税込の金額と考えてよろしいでしょうか。	そのように考えてください。
22		適用基準	4	3						適用基準類には、計画および設計の指針が含まれていませんが、負荷の需要率等は本事業者の提案と考えてよろしいですか。	そのように考えてください。 なお、計画および設計の指針等を施設部企画課にて閲覧とします。必要に応じて、参照してください。
23		敷地基準	5	4	8	2				高圧分岐の6kV EM-T200とは、6kV EM-CET200sqと解釈して宜しいでしょうか。その場合、今回新規分の高圧分岐の配線サイズを6kV EM-CET200sqとしなければならないのでしょうか。	そのように考えてください。
24		施設に関する要求水準	7	5	3	1	ウ			流動化実験室は、環境学研究外系外の利用者に貸し出されることがあるということですが、その場合の部屋の貸し出し受付業務と入退出管理は大学側で管理すると判断してよろしいですか。	そのように考えてください。
25		設計要求水準	10	6	1	5	イ	1		管理が手薄な時間帯の災害とは、風水害、雷電、停電、地震、火災を想定されているのでしょうか。具体的に教えてください。	ご指摘の事項以外に、実験中の事故や盗難なども含めて考えてください。
26		設計要求水準	14	6	3	4				屋上の緑化面積、樹種、使われ方などをお示し下さい。	提案によるものとします。

番号	書類	項目	入札説明書						質問	回答
			頁	1	(1)	(1)	ア	a		
27		設計要求水準	15	6	5	2	イ	1	原則として有資格者の常駐を要しないと記載されておりますが、大学側で資格者を用意されると判断してよろしいのでしょうか。例えば管理する上で必要資格と思われるビル管理士、防火管理者、危険物取扱者、電気主任技術者、冷凍機械責任者等を常駐させてないくてよいという考えでよろしいでしょうか。	本施設を設置するに当たって必要となる有資格者は、大学により専任(用意)します。ただし、事業者が行う維持管理業務上で作業員等が必要となる有資格者は、事業者の責任範囲とします。
28		設計要求水準	15	6	5	3	ア	3	【別表2-2】に特記する部屋は調光装置を設置しておりますが、特記されていない部屋で、電動スクリーンがある部屋がありますが、調光装置は必要ないでしょうか。	特記なき部屋は不要とします。
29		設計要求水準	15	6	5	3	ア	8	コンセントは全て接地極付とする。とありますが、【別表2-2】の全室共通仕様では、壁付き(4)+アース極付き単相(1)となっています。壁付(4)のコンセントも全て接地極付と考えて宜しいでしょうか。	そのように考えてください。
30		設計要求水準	15	6	5	3	ア	9 b	【別表2-1】、【別表2-2】に記載する室の照明については、初期照度に対する照度補正を行う方式とする。とありますが、【別表2-1】と【別表2-2】の室となると、全ての部屋と言う事になりますが、機械室、便所、廊下等の共用部についても、初期照度補正を行うのでしょうか。また、ダウンライト、水銀灯等を設置した場合も初期照度補正を行うのでしょうか。	共用部を除く蛍光灯についてのみ初期照度補正を行うものとします。
31		設計要求水準	16	6	5	3	ウ	2 d	変圧器の仕様がアモルファス鉄心型とありますが、損失が同等以上の変圧器を使用することは可能ですか。	可能です。
32		設計要求水準	16	6	5	3	ウ		設備センター内業務用高圧き電盤及び先端生命科専攻研究棟切替所き電盤の増改修とありますが、下記のものをご覧させていただくことは可能でしょうか。 1. 今回改修に該当する上記2箇所に関する電気設備図及び機器製作図 2. 大学構内の高圧配電ルート図、系統図	施設部企画課にて閲覧とします。
33		設計要求水準	17	6	5	3	オ		本施設内の重要負荷への停電時送電用とありますが、サーバー、実験用機器等、重要負荷について具体的にご提示ください。	法令で定まっている以外の重要負荷は、事業者の提案によるものとします。
34		設計要求水準	17	6	5	3	オ		発電機出力としては400KWを想定するとありますが、KVA換算で500KVAと考えて宜しいでしょうか。	400KVAと考えてください。
35		設計要求水準	17	6	5	3	キ		PHSアンテナは外周部には必要ないでしょうか。	屋外には不要です。
36		設計要求水準	17	6	5	3	キ		構内専用PHSを設備すると記載されておりますが、維持管理する上でそのPHSを利用させていただくことは可能でしょうか。	PHSアンテナは利用可能ですが、子機は事業者にて用意してください。
37		設計要求水準	17	6	5	3	ク	1	構内情報配管設備のLAN用機器は大学側事業と考えてよろしいですか。ただし、光ケーブルの成端箱およびUTPケーブルのモジュラー・ラック・パッチパネルは本事業とします。	そのように考えてください。
38		設計要求水準	17	6	5	3	ク	2	各階HUB室を設けるとありますが、他電気設備も含まれている各階EPSと兼用でも宜しいでしょうか。	可能ですが、HUB機器等に対する空調環境に留意してください。
39		設計要求水準	18	6	5	3	ク	4	将来の無線LANの導入が可能のように、天井内に配管を設ける。とありますが、配管を設置するエリアをご提示ください。	情報コンセントを設置する部屋をカバーする範囲とします。
40		設計要求水準	18	6	5	3	ケ		外部には、スピーカーは必要ないでしょうか。	外部には不要です。
41		設計要求水準	19	6	5	3	ソ		各室は将来個々にカードリーダーの制御が可能ないようにしますが、各室というのは、【別表2-1】でいう入退室の「K2」全ての部屋が対象でしょうか。	将来個々にカードリーダーの制御が可能のように、配管・配線などのルートを確認してください。ただし、本事業では、配管・配線などを行う必要はありません。(1階建物主出入口4箇所は、本事業の範囲です。)

番号	書類	項目	入札説明書							質問	回答
			頁	1	(1)	(1)	ア		a		
42		防犯設備	19	6	5	3	ソ			防犯設備について、外部との出入口にはカードロック装置を設けられるように計画し、配管・配線および電気錠の設置を行う。(カードロック装置は別途とする)とありますが、カードロック装置は大学の別途負担で設置すると理解してよろしいですか。	そのように考えてください。
43		防犯設備	19	6	5	3	ソ			防犯設備について、各室は将来個々にカードリーダーによる制御が可能ないように空配管・ボックス等を設けるとありますが、本事業の範囲は空配管・ボックス等を設けることであり、将来取りつけるカードリーダーは大学側の負担と理解してよろしいですか。	そのように考えてください。
44		設計要求水準	19	6	5	3	タ	1		既存共同構のケーブルラックの寸法以上とありますが、既存ケーブルラックの寸法をご提示ください。	W=400,5段(高圧用2段、低圧用1段、弱電用2段)です。
45		設計要求水準	21	6	5	4	イ	7	a	実験系排水のうち濃厚廃液と1次~3次洗浄水は、回収して処理する、とありますが、回収は大学側で行うと考えてよろしいでしょうか。そうでなければ、回収の必要な液体の種類と量、回収の必要な箇所、回収頻度をご指示ください。	処理はキャンパス内の「実験廃液処理施設」で行いますが、そこまでの運搬は研究室(利用者)の責任で行うこととします。
46		設計要求水準	21	6	5	4	イ	7	a	実験系排水のうちその他実験排水は、適切な処理を講じて、雑排水として【資料7】に示す汚水管に接続する、とありますが、ここで、土砂・泥水以外に処理が必要な物質があれば、その他実験排水に含まれる、処理の必要な物質及び排出量をご指示ください。	現在のところ土砂・泥水以外は想定しておりません。
47		設計要求水準	22	6	5	4	イ	7	B	研究室内の床排水や水槽から排水される「その他実験排水」(中水として再利用できないもの)は、常時排水されるものでしょうか、あるいはメンテナンス時等に排水される程度であるのかご教示願います。	常時排出されます。
48		設計要求水準	22	6	5	4	イ	9	a	消火器は大学側で設置する備品と考えてよろしいでしょうか。	そのように考えてください。
49		設計要求水準	22	6	5	4	イ	11	c	特殊ガス設備で各特殊ガスの管理責任者は大学側で留意されると判断してよろしいでしょうか。	そのように考えてください。
50		設計要求水準	22	6	5	4	イ	12	b	第1回目の回答で、給水計量装置は愛知時計電機(株)製の計量システムで、共同溝内の計測配線に中継ユニットを設けて接続するものとします、とありますが、中継ユニット本体は共同溝内のどこに設置されるのでしょうか。また、中継ユニット本体及び中継ユニットへの接続は本事業に含まれるのでしょうか。	本施設と接続される共同溝付近としてください。また、中継ユニット本体および中継ユニットへの接続は本事業の範囲とします。
51		設計及び施工に関する要求	23	8	2	1	イ			柏キャンパス内では多数の建物が建設されています。先行建物建設時に行われた電波障害対策の内容及び範囲について、ご提示していただけないでしょうか。	施設部企画課にて閲覧とします。
52		設計要求水準	23	8	2	2	イ			周辺道路からの工事用車輛の進入路についての指定はありますか。無い場合は、現状復旧を基本とし、想定して宜しいでしょうか。	そのように考えてください。
53		設計要求水準	23	8	2	6	ア			本施設の計画地は現在残土置き場として使用されていますが、建設工事を着工する時期までには、整地された状態と考えてよろしいのでしょうか。また、建設にともない新たに発生する残土については、柏キャンパス敷地内での移動が可能でしょうか。	既存の残土置き場についてはお考えのとおりです。また、本事業による残土は、構外搬出適法処分とします。
54		設計要求水準	23	8	2					建設工事において使用する仮設電気・給排水の引き込み場所については、仮設事務所の設置を含め御指定の位置はあるのでしょうか。	電気・電話は、事業者の責任で構外より引き込むこととします。また、給排水については、隣接建物より分岐可能です。なお、工事用地等の関連資料を施設部企画課にて閲覧とします。
55		設計及び施工に関する要求	23							建設時の工事用敷地としては、現状復旧を基本とし計画地以外(キャンパス土地利用計画で言う中庭から帯状広場付近)の使用が可能と考えて宜しいでしょうか。	工事用地等関連資料を施設部企画課にて閲覧とします。

番号	書類	項目	入札説明書							質問	回答
			頁	1	(1)	(1)	ア		a		
56		維持管理業務に関する要求水準	25	2	3	1				業務実施にあたり、有資格者を選任し行うとは、例えば消防設備点検(年2回の法定点検)を行う場合にその点検資格を有している者で行えば常駐させなくてもよいという意味で理解してよろしいでしょうか。	そのように考えてください。
57		大規模修繕	25	2	1					P27 - 2 - (10)において8)「大規模修繕」とあり、一方で標記項目に事業者の業務範囲として1)~6)と記載されておりますので、この「大規模修繕」については事業者の業務範囲にないため大学負担と理解して宜しいでしょうか、また、貴大学要望による更新等も、貴大学負担と考えてよろしいでしょうか。「実施方針に関する質問回答」の項目番号13,14,15 回答との整合性も合わせてご明示願います。	本事業における大規模修繕とは、大学が別途発注する施設の利用を制限して行う大規模な修繕をいい、要求水準書に示す機能を維持するために行う修繕・更新はその規模の大小にかかわらず全て本事業の範囲とします。
58		法令等の遵守	26	2	5			シ		「文部科学省保全業務仕様書」について、大学側での閲覧が可能でしょうか。	施設部企画課にて閲覧とします。
59		維持管理業務に関する要求水準	26	2	6	1				維持管理業務計画書、各種管理記録等は指定の書式がございませうか。	特に指定の書式はありませんが、記載する内容については大学側と協議してください。
60		維持管理業務に関する要求水準	29	4	2	3		ア		管球については、大学から支給されることになっていますが、維持管理業務には共用部、専用部の建物全体の管球交換は含まれていないと判断してよろしいでしょうか。	本施設に設置される照明器具の管球交換は、すべて事業者の業務範囲とします。
61		施設運転監視	30	4	2	5				保安警備担当者は大学の方という理解でよろしいでしょうか	事業者の保安警備担当者を指します。
62		維持管理業務に関する要求水準	30	4	4					記載の点検記録の他に、エレベーター保守点検や建築設備定期検査、各水槽清掃等の法定点検作業がありますが、その業務はこの中に入ると考えてよろしいでしょうか。	そのように考えてください。
63		外構維持管理業務	30	5	1	1				「ごみ置き場、...、外灯等」が外構維持管理業務に含まれるとありますが、具体的な位置、規模・数量等について御指示願います。	大学が設置を予定している工作物等の資料は、施設部企画課にて閲覧とします。
64		外構維持管理業務	30	5	1					「本施設が管理する範囲内」とは、資料2に記載のある「計画地」と理解してよろしいのでしょうか。具体的な範囲を御指示願います。	そのように考えてください。
65		廃棄物の収集・運搬・集積	33	6	6	1				廃棄物は指定場所まで運搬し集積するとありますが、指定場所とはおおよそそのあたりを想定されているのでしょうか。御指示下さい。また、ごみ置き場の設計仕様が不明です御指示願います。	大学が設置を予定している工作物等の資料は、施設部企画課にて閲覧とします。
66		維持管理業務に関する要求水準	34	7	1					機械警備を行うにあたり侵入警報対応は、事業者側の協力業者が対応すると考えてよろしいでしょうか。	そのように考えてください。
67		保安警備業務	34	7	3					要求水準には、24時間365日機械警備を行うとありますが、要求水準書(P19)の防犯設備と、別表2の(g)に対応する「出入口の施設方式」では、機械警備(特に防犯)の機能を満たすことが困難と考えられます。別途大学側が設置を行うカードロック装置を除く、事業者が整備すべき機械警備システムの範囲について、ご教授願います。	事業者の提案によるものとしますが、主として1階開口部よりの進入に対応できる機械警備システムを想定しています。
68		保安警備業務	34	7	3					要求水準には24時間、365日機械警備を行うとありますが、事業者が設置する機械警備システムはリース可能ですか。	機械警備システムは、リースも可能です。
69		植栽維持管理業務	34	8	2	4				ここで言う別途大学が実施する植栽維持管理業務の内容、時期等について教えて下さい。	剪定、薬剤散布、施肥などを考えていますが、その内容、時期などは、現時点では定まっていません。
70		その他	35	9						LCC削減に対する提案内容が、事業期間中におけるイニシャルコスト・ランニングコスト増大を伴い、かつその内容を大学側が実施するものとした場合には、その追加分は貴大学にてご負担いただけるものと考えてよろしいでしょうか。	そのように考えてください。

番号	書類	項目	入札説明書							質問	回答
			頁	1	(1)	1)	ア		a		
71		各室の要求水準	6							B1F医用精密工学研究室Eの(a)一般事項では特殊空調となっておりますが、(j)室内環境ではE1(一般的な快適温度・湿度)となっております。どちらが正と考えれば宜しいでしょうか。また、特殊空調が必要であれば具体的な条件をご教示願います。	E1(一般空調)とします。
72		各室の要求水準	7							事務・守衛室の利用人員が、常時1名、最高3名、夜間1名となっておりますが、これは大学の方を想定しているのでしょうか。	事業者が本事業を実施するために使用する部屋として考えてください。したがって、実際の利用人員は提案によるものとします。
73		各室の要求水準	7							本施設内に、清掃・設備等の維持管理業務要員の待機室を設置することは可能でしょうか。	可能です。
74		各エリアの特殊条件	21							備品(大学)で、備品が設置できるよう、配管、電源の準備を行うこと。とありますが、大学側で行う工事の配線のサイズ、配置等をご提示ください。	詳細について現段階では未定ですが、別表3を参照してください。
75		各エリアの特殊条件	21							大講座毎に電力、都市ガス、水道、空調、特殊ガス、冷却水の使用量を計測するとありますが、環境学研究室共用部、新領域共用部も計測するのでしょうか。	そのように考えてください。
76		各エリアの特殊条件	21							各スパン毎にコンセント、アウトレット設置とありますが、スパンとは、部屋毎の意味との解釈で宜しいでしょうか。	標準的な教室(最小単位)を1スパンとして考えてください。
77		各エリアの特殊条件	21							全室共通の備品(大学)欄にある1F建物入口4箇所のうち、荷捌き室前入口とは、参考プランのどこにあたるか教えて下さい。1C-6とサービス道路との出入口を示すのでしょうか。	そのように考えてください。
78		各エリアの特殊条件	21							備品欄に記載のあるもの以外(ごみ箱、汚物入れ等)は大学側にて都度設置すると考えてよろしいのでしょうか。	そのように考えてください。
79		各エリアの特殊条件	24							地下1階 エネルギー環境実験室にクレーン:5tの記載があります。クレーンの仕様、位置、移動範囲等をお教えください。	電動横行型普通クレーン程度のホイスト式天井クレーンとし、詳細仕様は提案によるものとします。位置と移動範囲は、実験室内全体の天井面とします。
80		各エリアの特殊条件	24							医用精密工学研究室Eの特殊条件の中で、「放電加工機(0.7t)を設置予定。発熱するため、換気設備に留意」とありますので、機器発熱又は換気回数をご教示願います。	別表・資料P44を参照ください。
81		各エリアの特殊条件	25							音響実験室は「無響計測室」と「音響解析室」の2室で構成されることですが、【特殊条件】欄の音響計測室という記述(誤記?)により理解困難となっております。【特殊条件】欄5行目から15行目までを無響計測室に関する記述、16行目以降を音響解析室に関する記述と考えてよろしいでしょうか。例えば、床下収納、ミニハロゲン灯、アイボルト、キャットウォークは全て音響解析室に設けると考えてよろしいでしょうか。	お考えの通りです。ただし、床下収納部とキャットウォークは音響解析室に、ミニハロゲン灯とアイボルトは無響計測室に設けることとします。
82		各エリアの特殊条件	25							音響実験室「音響解析室」の床下収納部の仕様及び収納方法についてご教示願います。	無響計測室の浮き床高さに合わせるために生じた床下空間を保管場所として有効に使用するもので、収納方法は提案によるものとしますが、特別な仕上げは不要とします。二重床高さは1mとし、無響計測室で使用する可動吸音体・グレーチング床を収納します。
83		各エリアの特殊条件	27							1階 講堂【別表2-2】の特種条件欄の段床部分の可動椅子とは、椅子自体が移動可能なものではなく、設置位置は固定で座の部分で畳める方式のものなどを指すと考えてよろしいでしょうか。	机(事業者が設置)が固定で、椅子(大学が準備)は通常の椅子を用いて、席の横間隔等を調整できるようにします。
84		各エリアの特殊条件	27							講堂の備品(事業者)で、一般電気音響設備を設置するとありますが、非常放送の事でしょうか。	要求水準書6(5)3)ツ音響設備の項に従い整備して下さい
85		各エリアの特殊条件	27							別表2-2の各エリアの特殊条件で事務・守衛室の表記がありません。特殊条件等の御指示があれば教えてください。	提案によるものとします。

番号	書類	項目	入札説明書							質問	回答
			頁	1	(1)	1)	ア		a		
86		各エリアの特殊条件	28							1F風洞実験室の(a)一般事項では特殊空調となっておりますが、(j)室内環境ではE1(一般的な快適温度・湿度)となっております。どちらが正と考えれば宜しいでしょうか。また、特殊空調が必要であれば具体的な条件をご教示願います。	E1(一般空調)とします。
87		各エリアの特殊条件	28							1F風洞実験室(126m <sup>2</sup> )の特殊条件に「出入口に準備室を設ける。」とありますが、用途は前室と考えて宜しいでしょうか。また、空調は各々に必要でしょうかご教示願います。	準備室は、前室として考えてください。準備室には、空調は不要です。
88		各エリアの特殊条件	32							自然環境実験室の【使用内容】欄に「室は前室、マルチミキシングスタジオ、ナレーションブースに仕切られる」とありますが、これは「自然環境実験室は、前室、マルチミキシングスタジオ、ナレーションブースの3室から構成される」という意味ですか。それとも「自然環境実験室の付帯室として、前室、マルチミキシングスタジオ、ナレーションブースを設ける(つまり4室で構成される)」という意味ですか。	前室、マルチミキシングスタジオ、ナレーションブースの3室から構成されるものです。
89		各エリアの特殊条件	33							3階地質資料処理室における資料運搬用のクレーンの移動範囲をお教え下さい。	移動範囲は、実験室内全体の天井面とします。
90		各エリアの特殊条件	33							地質資料保存室の備品(大学)で、超小型フォークリフトとありますが、充電用コンセントは必要でしょうか。必要な場合、3相200Vのコンセントを用意すれば宜しいでしょうか。	不要です。
91		各エリアの特殊条件	33							磁気シールドルームで0.1μT以下にする事とありますが、磁気発生源の磁界強度をご指示ください。	max.500mTです。
92		地質資料保存室	33							磁気シールドルームの仕様の「0.1uテセラ以下」は「0.1μテセラ以下」の誤植でしょうか。また「0.1uテセラ以下」とは具体的にどのような要求条件なのかお示しください。	ご指摘の通り誤植です。「μ」に訂正してください。 堆積物が獲得した古い時代の磁場が、現在の地球磁場の影響を受けるのを防ぐために、磁気シールドします。そのレベルは、導入予定機種の感度に対応しています。
93		地質資料保存室	33							シールドルーム内に設置される予定の超伝導磁力計システムについて、検討中の機器をお教えください。また、計測精度や設置条件についてお教えください。また、シールドルーム内で行われる実験は具体的にどのような実験か、お教えください。	2G Enterprise 2G-750R または 760R(交流消磁付き)です。 堆積物(岩)の堆積残留磁気を測って、古地磁気を復元し、堆積環境や年代を調べます。実験と言うよりは、測定・計測です。
94		地質資料保存室	33							計画地の磁場(地磁気及び交通等の影響)の状況についてお教えください。	提示できる資料はありません。
95		各エリアの特殊条件	40							各種の園芸種の生育実験とは具体的にどのような実験でしょうか、条件等があればご指示ください。	植栽基盤の種類、厚さ、植物種、灌水条件などが異なる小区画を設け、それぞれの植栽種の生育、葉温、土壌温度、土壌水分量などを測定して屋上緑化の効果を検証する実験を行います。 条件等は、【別表2-2】各エリアの特殊条件40頁の通りです。
96		機器・備品表	42							電気の接続で、開閉器とありますが、事業者側で手元開閉器を設置すると考えて宜しいでしょうか。	そのように考えてください。
97		事業計画地位置図	120							柏キャンパス内の計画地周辺道路につきましては、工事着工時に整備が完了しているものと考えてよろしいでしょうか。	計画地周辺道路は、本事業の工事着工時においても、現状のとおりです。
98		面積	11~12							地質、陸水実験室Aおよび地質、陸水実験室Bの各室の面積は別表2-1ではそれぞれ126m <sup>2</sup> ずつになっていますが、他の階の同位置の室(R-4~7)と比較するとちょうど2倍になっています。 地質、陸水実験室Aと地質、陸水実験室Bの各室の面積を63m <sup>2</sup> とし、両室の面積をを合わせて126m <sup>2</sup> としてよろしいでしょうか。	プランは参考であり【別表2-1】を優先とします。

番号	書類	項目	入札説明書							質問	回答	
			頁	1	(1)	1)	ア		a			
99		各室の要求水準	11 12 137								3階地質・陸水実験室A及びBの面積は【別表2-1】によるとそれぞれ126㎡となっております。第1回質疑回答156で参考プランつきで回答されておりますが、参考プランから推測される室の面積はそれぞれ60㎡程度と思われます。参考プランを正として考えてよろしいでしょうか。	プランは参考であり【別表2-1】を優先とします。
100		各室の要求水準	11 137								【別表2-1】によると3階自然環境情報実験室の面積は91㎡、地図・製図作業室の面積は61㎡となっております。参考プランによると室の大きさが逆と推測されます。参考プランを正として考えてよろしいでしょうか。	プランは参考であり【別表2-1】を優先とします。
101		各エリアの特殊条件	15 139								【別表2-2】では5階の室内汚染実験室面積78㎡、隣接の環境健康システム実験室面積52㎡となっております。参考プランによると室の大きさが逆と推測されます。【別表2-2】の面積を正としてよろしいでしょうか。	プランは参考であり【別表2-2】を優先とします。
102		各エリアの特殊条件	40 136								【別表2-2】の園芸実験場（講堂屋上緑地）の使用内容では、屋上を1m各の区画に壇板で区画するとあります。第1回目質疑回答番号138の回答では「設置する1m区画の数は、参考プランにあるものが必要」とされておりますが、参考プランによると縮尺から推測して2m程の区画で表現されております。これは区画の数を表わしているのか、実験場の範囲を表わしているのか御教示下さい。	壇板の区画は1m角を基準とし、参考プランでは実験場の大凡の範囲を表しています。
103		各室の要求水準	6 135								【別表2-1】によるとB1階人間流動化実験室1の面積は34㎡、人間流動化実験室3の面積は52㎡となっております。参考プランによると室の大きさが逆と推測されます。参考プランを正として考えてよろしいでしょうか。	プランは参考であり【別表2-1】を優先とします。
104		加算項目審査	4	5	3	2		1			空調設備生涯費用（LCC）提案総括書及び算出書は、経済性（LCCの低減）の項目の加算部分に含まれると考えてよろしいのでしょうか。	そのように考えてください。
105		本件施設の設計	7	3	8	2					質問回答N0.192にて「増加費用のうち施設整備に関するものについては、本件施設の建設設計費に組み込まれる」ということですが、増加費用の資金調達に係る金融費用及びその割賦金利についてはお支払いいただくと理解してよろしいでしょうか。	合理的と認められる範囲については支払います。
106		本件施設の設計	7	3	9	3					質問回答N0.194にて「増加費用のうち施設整備に関するものについては、本件施設の建設設計費に組み込まれる」ということですが、増加費用の資金調達に係る金融費用及びその割賦金利についてはお支払いいただくと理解してよろしいでしょうか。	合理的と認められる範囲については支払います。
107		本件施設の設計	9	4	13	4					「事業者は、請負者をして、別紙5・・・」とありますが、別紙5に記載される書類のうち月間工事監理報告書は、「・・・設計企業をして・・・大学に提出させるものとする」と理解してよろしいでしょうか。	工事監理に当たる者が提出してください。
108		本件施設の設計	9	4	16	4					質問回答N0.197において、「大学が取得すべき許認可については、第16条3項が適用されます。」となっておりますが、大学の責任及び費用負担にて取得すると理解してよろしいでしょうか。	ご質問の通りです。なお、事業者はこれに協力することが求められます。
109		本件施設の設計	10	4	18	2					質問回答N0.200にて「増加費用のうち施設整備に関するものについては、本件施設の建設設計費に組み込まれる」ということですが、増加費用の資金調達に係る金融費用及びその割賦金利についてはお支払いいただくと理解してよろしいでしょうか。	合理的と認められる範囲については支払います。
110		本件施設の設計	10	4	20	2					「・・・建設工事費に相当する金額・・・」とは、様式集の様式57という建設工事費、設計費及び工事監理費の計との理解でよろしいでしょうか。あるいは様式57の施設費相当から事業者の開業に要する費用、建中金利、事業者の資金調達に要する費用、その他施設整備費に関して初期投資と認められる費用を除いた費用との理解でよろしいでしょうか。	建設工事費、設計費及び工事監理費の合計金額です。

番号	書類	項目	入札説明書							質問	回答	
			頁	1	(1)	(1)	ア		a			
111		本件施設の設計	13	4	29	1					質問回答NO.206にて増加費用のうち施設整備に関するものについては、「本件施設の建設設計費に組み込まれる」ということですが、増加費用の資金調達に係る金融費用及びその割賦金利についてはお支払いいただけると理解してよろしいでしょうか。	合理的と認められる範囲については支払います。
112		本件施設の設計	13	4	30	2					質問回答NO.208にて増加費用のうち施設整備に関するものについては、「本件施設の建設設計費に組み込まれる」ということですが、増加費用の資金調達に係る金融費用及びその割賦金利についてはお支払いいただけると理解してよろしいでしょうか。	合理的と認められる範囲については支払います。
113		建設工事中に事業者が第三者に及ぼした損害	13	4	31	2					第1回の質疑回答を受けて、第31条2項が訂正された結果、第2項が同条1項で示されている内容を包含していると考えますがいかがでしょうか。相違点について、ご教示ください。 (第1回質疑回答番号210、211)	第31条1項を削除します。
114		本件施設の維持管理業務	15	5	36						質問回答NO.213において、「大学が取得すべき許認可については、第36条3項が適用されます。」となっておりますが、大学の責任及び費用負担にて取得すると理解してよろしいでしょうか。	ご質問の通りです。なお、事業者はこれに協力することが求められます。
115		本件施設の維持管理業務	15	5	37						維持管理業務に関して必要な近隣対策とは具体的にどのようなことを想定されているのでしょうか。	事業者がどのような方法で維持管理業務を実施するのかによるので、前もってお答えすることが出来ません。
116		本件施設の維持管理業務	15	5	38	1					維持管理者とは基本協定書(案)第5条に記載する維持管理業務を受託又は請け負った者と理解してよいですか。	原則として、ご理解のとおりです。
117		本件施設の維持管理業務	16	5	41	1					模様替えを事業者が行う旨の記載がありますが、要求水準書において規定される事業者の業務範囲には「模様替え」は含まれていないと理解しておりますが、いかがでしょうか?	ご理解の通りです。
118		本件施設の維持管理業務	16	5	41	4					事業者の業務範囲に「大規模修繕(要求水準書P27・28・(10)・8)に記載の用語の定義による」は、含まれていないと理解してよろしいのでしょうか?	事業者は本件施設を要求水準書に規定された状態に保つ義務があり、その義務を履行するために必要なすべての業務は事業者の業務範囲に含まれます。要求水準書に規定された状態を保つために必要となる修繕・更新業務は、その規模の大小にかかわらずすべて事業者の業務範囲とします。
119		維持管理業務開始の遅延	17		46						原因となった事由に関わらず、維持管理業務が実施されていない間はサービス購入費のうち維持管理相当は支払いませんとの回答ですが、当該原因が大学の責めに帰すべき事由による場合及び大学の事情による場合で維持管理業務を開始できない状況も想定されますので、再考していただけないでしょうか。 (第1回質疑回答番号217、218)	事業者が維持管理業務を行っていない期間については、それがどのような理由であれ、当該期間についての維持管理業務の対価は支払われません。なお、このこと、事業者が事業契約の規定により大学に対して増加費用の請求を行うことが出来ることは別の事柄です。
120		サービス購入費の金額と支払いスケジュール	42		1	1					本件施設の引渡し予定日は平成18年4月1日ですが、割賦対象期間も平成18年4月1日からと考えてよろしいでしょうか。	ご理解の通りです。
121		サービス購入費減額	48		3	2					維持管理業務区分毎に減額ポイントを加算するというのであれば、一つのペナルティに該当する事象に対して業務区分をまたがる場合、そのいずれに対しても加算されるということがないものと理解して宜しいでしょうか。	社会的に見て単一の事象が異なる業務の不履行に該当する場合、支障が生じた業務ごとに別個にペナルティポイントが課せられます。
122		サービス購入費減額	48		3	4					表示された減額割合は、維持管理の各業務区分毎の半年分の費用に対するものと理解して宜しいでしょうか。	ご理解の通りです。
123		維持管理費相当の改定	51		1	2	2				維持管理費相当の改定について、当該年度の8月の指数を使用し、当該年度10月及び翌年度4月の支払額を改定することとなっておりますが、すでに実施済みの業務に対して適用することになり事業者のリスクとなります。前年度8月の指標を用いて当該年度の支払額を改定するか、翌年度4月及び10月の支払額を改定するなど、ご検討いただけますでしょうか?	契約書案の通りとします。
124		入札説明書等に関する質問回答(第1回目)建物の監視体制	5								事務・守衛室の防災監視体制で、夜間とは具体的に何時から何時を想定しているのかご指示ください。又、夜間・休日は設備センターのサービスを受けるのは可能でしょうか。	17:30~8:00の間を夜間として考えてください。また、設備センターも独自に(大学側として)対応する予定ですが、事業者も速やかに対応できる体制を整えてください。

番号	書類	項目	入札説明書							質問	回答
			頁	1	(	1	)	ア	a		
125		既存設備センターについて								既存設備センターで行う業務とPFI事業者が行う設備保守業務の区分及び責任分担を教えてください。	本建物の引込開閉器1次側以降が事業者の責任範囲となります。弱電は引込端子盤以降とします。
126		既存守衛所について								既存の守衛所で行う業務とPFI事業者が行う警備業務の区分及び責任分担を教えてください。	既存の守衛所で行う業務と事業者が行う警備業務とは、直接的には関係ないものとして考えてください。